



2018
3月
第48号

しまばら 社協だより



ふれあいサロンリーダー研修会

1月30日(火)、島原市社協は、市内に33ヶ所ある高齢者ふれあいサロンの更なる充実を図ることを目的に「ふれあいサロンリーダー研修会」を開催し、66人が参加しました。

今回は2ヶ所のサロン(魚見団地第一集会所サロン・中町サロン)の活動報告と島原地域広域市町村圏組合・島原地域包括支援センターよりサロンで活用できる出前講座の紹介があり、その後の座談会ではお互いの活動の情報交換を行いました。

参加者から「他地区のサロンとの意見交換ができて良かった」「自分のサロンでもやってみようと思える内容が聞けて良かった」「もっともっと話したかった。こんな機会をこれからも作ってほしい」など意欲的な意見が聞かれました。

今後もサロン活動が充実していくような研修会を開催したいと考えています。



発行 社会福祉法人島原市社会福祉協議会

本所 島原市霊南一丁目17番地 (島原市福祉センター) TEL 0957-63-3855

支所 島原市有明町大三東戊1352番地1 (島原市有明福祉センター1階) TEL 0957-65-9090

ホームページ <http://www.shimabara-shakyo.or.jp>

メール info@shimabara-shakyo.or.jp

非常時に備えて

2月8日赤奉仕団講習会

2月8日（木）、白山公民館を会場に、島原市赤十字奉仕団（婦人会）は災害時に備えて「炊出し支援・乳幼児支援講習会」を開催し26名が参加しました。

炊き出し支援講習会では、ハイゼックス（包装食袋）を使って炊く「ご飯」と、「具だくさん団子汁」を炊き出し釜で作

り、試食しました。

炊き出し訓練は今回で4回目。皆さん慣れた手つきで調理されて、完成したご飯とお汁はとても美味しかったです。

合わせて日本赤十字社長崎県支部職員を講師とし「災害時の乳幼児支援について」学びました。乳幼児支援では、災害時のストレスは大人だけ



ではなく、子ども自身にも起きるため心身のケアが必要であること。そのため的心得や、レジ袋とタオルを使ったオムツの作り方や、バスタオルで出来る抱っこひもなど身近にあるもので代用することが出来るものを体験をとおして学びました。

参加者より、「何度も繰り返し練習することで、いざという時に力を発揮できる。今後も講習を続けていかなければと思う」「災害が身近なものになった。まずは自分や家族を守ること、そして、今日の話しを活かして地域のみんなで助け合うことが大切だと思っ

た」などの感想が聞かれました。今後は、各地区でも講習会を開いていきたいです。



民生委員制度創設100周年

～ 身近に寄り添う相談相手 ～

皆さんは『民生委員』をご存じですか？

民生委員は厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。給与の支給はなく、ボランティアとして活動されています。生活上のさまざまな相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たされています。

この民生委員制度は1917年（大正6）に岡山県で創設された済世顧問制度から始まり、平成29年度に節目となる創設100周年を迎えました。今年度は全国



各地で記念行事がおこなわれ、島原市民児連においても『子ども民生委員活動』を記念事業として実施されました。これは子ども達が民生委員活動を一日体験するもので、市内で186名の小学生が高齢者宅を友愛訪問しました。子どもと高齢者の交流を通して、お互いに喜んでもらうことができたようです。この活動は好評につき来年度も実施される予定です。今後も民生委員活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

川崎清老人福祉基金様より 車両をいただきました



12月18日（月）長崎県総合福祉センター（長崎市）において、一般財団法人 川崎清老人福祉基金様から福祉活動用車両の寄贈を受けました。

同財団は、メトロ書店などを経営する川崎興産株式会社が、昭和57年の長崎大水害で全国から集まった見舞金を基に設立。在宅高齢者や障がい者の福祉向上を目的にこれまで50台もの車両が県内の市町社協へ寄贈されています。

今年度は島原市社協・波佐見町社協が寄贈を受け、同基金の川崎孝会長からは「地域で支援を必要とする方の為に活用することを期待します。」というお言葉をいただきました。

知り合って Vol.3 いい友!!

地域のために頑張っている人をバトンリレー方式で紹介していきます。前回の光永忠吉・末美さんからの紹介です。



今回のいい友！
隈部絹代さん

食生活改善推進員協議会で活動されている隈部絹代さんを紹介します。高齢者のふれあいサロンや食事会（あかね会）、男性料理教室、小・中・高校生へ料理講習などの講座を通して食の大切さを伝え、市民の皆さんの健康づくりをサポートするボランティア団体として、約100名の「食改さん」が活動されているそうです。

隈部さんは歳をとってからの食生活の心配と健康のためにはと思い活動を始められて約12年、若い方との付き合いを通して気も若くなり、料理を覚えることでご主人の健康にも役立っていると話され、今後も自分の健康と家族や身近な人の健康のために続けていきたいと笑顔で語ってくださいました。



食改の活動を行う
佐原会長(左)と隈部さん(右)

※ 次回の「いい友！」もお楽しみに♪ ※

みんなのまちの地区社協!!

Vol.2 三会地区社協 「あかね会」

皆さん「地区社協」をご存じですか？島原市では7地区の地区社協があり、住民の皆さんが協力して地域福祉活動を行っています。それぞれの地区社協では、工夫をこらした特色ある活動をなされています。

このコーナーでは市社協の職員が各地区社協の活動におじゃまして、様々な取り組みの様子や、活動されている役員さんの声を紹介していきます。

今回は三会地区社協の「あかね会」に行ってきました。



立春を過ぎたとはいえ寒い日が続く、その日は山間で路面が白く凍りついていました。参加された方が口々に言う「寒かねえ〜」がまるで挨拶の代わりのような一日でした。

2月6日（火）に三会公民館で行われた「三会あかね会」は今年度2回目の実施。この会は高齢者が集まり食事を行



児童委員は婦人会や民生委員

い楽しんでもらおうもので、家に閉じこもらず外に出る機会を作る事が一つの目的となっています。当日は市保健センターの保健師から脳トレや体操などの指導を受け、楽しみながら皆で頭と身体が少し若返ったようでした。

三会地区社協の事務局長である河田誠さんは三会のあかね会について「気軽に来てもらえるような雰囲気作りを意識している。あかね会で仲間を増やして、家から出る機会を作って、日中一人で家に閉じこもらないようにしてほしい」と話されていました。

今後のあかね会の活動について何うと「参加者を増やして行きたいので、お互いに仲間を引き連れて参加して欲しい。」と希望されていました。

こんにちは社協居宅介護支援事業所です 介護でお悩みのことはありませんか？

介護保険に関する相談や手続きの代行等をケアマネージャー（介護支援専門員）が応じます。

相談は無料になっております。

要介護認定を受けた方が在宅で安心して過ごせるように、居宅サービス計画の作成を行います

◆◆居宅サービス計画とは？◆◆

介護保険指定サービス又は地域支援サービス等の利用で生活が支援できるように計画を作成致します。

- 介護支援専門員が居宅サービス計画を作成します。
- 介護支援専門員は毎月自宅を訪問し、本人の心身の状態やご家族の意向を伺いサービスの調整を行います。

★★ 1. 事業所の職員体制 ★★
管理者1名、介護支援専門員3名、

★★ 2. 営業時間 ★★
平日（月～金） 8時30分～17時15分
※24時間体制をとっておりますので緊急の場合はいつでもご相談ください。

介護ばせえなんぼってん
困ったなあ…
誰に相談すれば
よかやろか？



そんな時は気軽に相談を！

●● 連絡先 ●●
島原市社会福祉協議会 島原居宅介護支援事業所
TEL 0957-73-9111

御寄付御礼

平成29年12月1日～平成30年2月13日 受付

心温まる善意のご寄付をいただき誠にありがとうございました。各種福祉事業や地域福祉の推進のために活用させていただきます。(敬称略)



香典返し

増崎泰 宇土町乙
早稲田ヨシ子 大三東戊
入江義博 愛媛県西条市
川棚浩二 湊町
吉田勤也 萩原二丁目
井口晃秀 浦田一丁目
木下利之 古丁
上田由記枝 柿の木町
井上美智子 南崩山町丁
荒木タミ子 中組町
池内幸子 上の原三丁目
濱田豊 三重県四日市市
山口晃 船泊町丁
松本辰幸 湯江丁
内田一彦 南島原市西有家町
本多綾子 湊町
森塚嗣斉 南安徳町丁
松本健一 萩が丘一丁目
前田浩司 湯江丁
馬場顕亮 大三東戊
水田洋三 札の元町丙
酒井康行 札の元町乙
大津和章 新田町
山口さゆみ 宮の町
徳永スミエ 加美町
満尾ツタエ 白土桃山丁目
清水翠 宮の町
森本繁記 六ツ木町甲
川口政憲 宇土町乙
本多勝浩 八幡町
福島千代子 城見町

下田勝裕 萩原三丁目
古瀬智久 中安徳町丁
佐藤美知雄 大下町丁
森田ハルコ 大三東甲
宇土忠信 大三東乙
羽柴みづえ 萩原三丁目
廣瀬勝利 湯江甲
森川徳治 先魁町
伊藤博昭 大三東戊
高木正昭 御手水町甲
柴田宏三 青葉町
稲田俊夫 上の原二丁目
堀田吉男 湯江乙
榊忠幸 新山一丁目
吉本政信 津町

一般寄付

島原市母子寡婦福祉会
原典子 上新三丁目
大和工業株

1円玉寄付

中川ミツエ 中堀町
鎌信秀 新町一丁目
本多靖幸 下折橋町
満尾徳市 白土桃山丁目
藤澤孝 下折橋町

物品寄付

でんき屋きたもと(株)
加湿器 二台

有明福祉センターからのお知らせ

有明福祉センターは温泉とトレーニングルームがあります。温泉の源泉名は、有明温泉「美人の湯」神経痛や疲労回復、美肌効果も期待でき、サウナもあります。トレーニングルームはランニングマシンや筋力トレーニング器具等がありますのでぜひ一度ご利用ください。

開館時間・・・午前10時00分～午後9時00分
(最終受付 午後8時30分)

休館日・・・毎週火曜日

○浴場利用料

市内一般・・・310円
70歳以上及び障害者手帳
保持者の方・・・210円
市外一般・・・520円

※温泉の概要

泉質・・・単純温泉(低張性-弱アルカリ性-温泉)
泉温・・・37℃

○トレーニングルーム利用料(一時間)

市内一般・・・230円
70歳以上及び障害者手帳
保持者の方・・・150円
市外一般・・・460円



赤い羽根共同募金 実績報告 ～皆様のご協力に感謝～

10月から12月にかけて活動しておりました赤い羽根共同募金活動では、多くの皆様のご協力によりたくさんの心温まる募金が集まりました。



【募金別実績額】(2月1日現在)

戸別募金 5,987,600円
事業所募金 916,000円
学校募金 492,624円
職域募金 202,050円
街頭募金 54,330円
その他募金 579,696円

計 8,232,300円

お寄せいただいた募金は「高齢者いきいきサロン活動」や「小学一年生への黄色い傘配布活動」「福祉協力校助成」等の島原市の地域福祉活動のために活用されます。



しまばら社協 公式SNS Follow me!



フェイスブック ツイッター インスタグラム

#しまばら社協

検索

心配ごと相談開所日

(毎月第3水曜日)

島原市社協では生活に関する様々な困りごとについて司法書士に無料で相談できる窓口を開設しています。今後の開所日は以下のとおりです。

・3月22日(木曜日)

・4月18日・5月16日
(午後1時～午後4時)

また、開所日以外の日でも日常生活の不安なことや困りごとなどがあれば社協へご相談下さい。担当の職員が丁寧に対応いたします。

電話 (64) 7050